

NPO おくすり教室 学生アンケート解析結果

2013/6/11
熊本 当尾小学校
薬学生20名

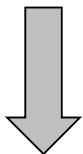
くすり教室のスケジュール

薬学生に対する事前指導



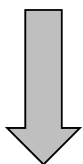
薬学生にはあらかじめ実験手順について説明し、必要な知識を充足させてから参加させた。

くすり教室：導入講義（約45分間）



薬学生による講義では、病気の症状やくすりの必要性などの基礎知識の確認、くすりの服用時間や飲み忘れの対処法などについて、イラストを用いたスライドによって視覚的に理解をし易く説明した。

くすり教室：体験実験（約45分間）



薬学生は、グループ毎に2名配置し、児童たちの実験の補助、講義内容の補足、各実験終了後の解説や質問に対応し、児童が学習内容をより深く理解できるよう配慮した。

薬学生に対する事後アンケート

くすり教室終了後、薬学生は本取組みに対する参加動機、本取組みを通して得られたことなどについて、アンケート調査を行った。

薬学生に対する事後アンケートの内容

初回参加

初回、複数回 共通項目

「くすり教室」アンケート



本日の「くすり教室」のお手伝いはいかがでしたか？
ぜひ皆様の感想をお聞かせ下さい。

学年に○をつけてください。

1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ M1 ・ M2 ・ その他 ()

どちらですか？ ○をつけてください。

男性 ・ 女性

本日は何回目の参加ですか？ ○をつけてください。

初めて ・ 2～4回目 ・ 5回目以上

☆今回初めて参加された方へ☆

1. 参加しようと思った理由を教えてください。

2. 今日は何をしましたか？

指導方法を習った・経験者と共にグループを担当した

3. 上記を行い、何か得られたことはありましたか？

とてもあった ・ すこしあった ・ あまりなかった ・ 全くなかった

4. 上記であると答えて下さった方は、どのようなことが具体的に教えてください。

5. このような経験は、将来薬剤師として働く際に役に立つと感じますか？

とても感じる ・ すこし感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない

6. 上記の理由として、どのような点でそう感じられたのか具体的に教えてください。

7. 今後もこのような活動に参加したいと思いませんか？

ぜひ参加したい ・ すこし参加したい ・ あまり参加したくない ・ もう参加したくない

8. 上記の理由を教えてください。

9. その他、ご意見やご感想をお書き下さい。

複数回以上参加 (2～4回目または5回目)

☆複数回参加されている方へ☆

1. 今回も参加しようと思った理由を教えてください。

2. 今日は何を担当しましたか？

導入講義 ・ 児童グループ ・ 保護者グループ ・ 学生グループ ・ トラブル対応

3. 上記を行い、何か得られたことはありましたか？

とてもあった ・ すこしあった ・ あまりなかった ・ 全くなかった

4. 上記であると答えて下さった方は、どのようなことが具体的に教えてください。

5. これまで参加した時以上に、もしくは今回新たに、何か得られたことはありましたか？

とてもあった ・ すこしあった ・ あまりなかった ・ 全くなかった

6. 上記であると答えて下さった方は、どのようなことが具体的に教えてください。

7. このような経験は、将来薬剤師として働く際に役に立つと感じますか？

とても感じる ・ すこし感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない

8. 上記の理由として、どのような点でそう感じられたのか具体的に教えてください。

9. 今後もこのような活動に参加したいと思いませんか？

ぜひ参加したい ・ すこし参加したい ・ あまり参加したくない ・ もう参加したくない

10. 上記の理由を教えてください。

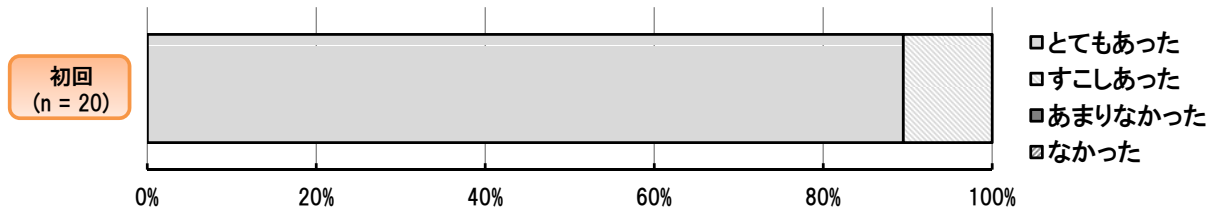
i i. その他、ご意見やご感想をお書き下さい。



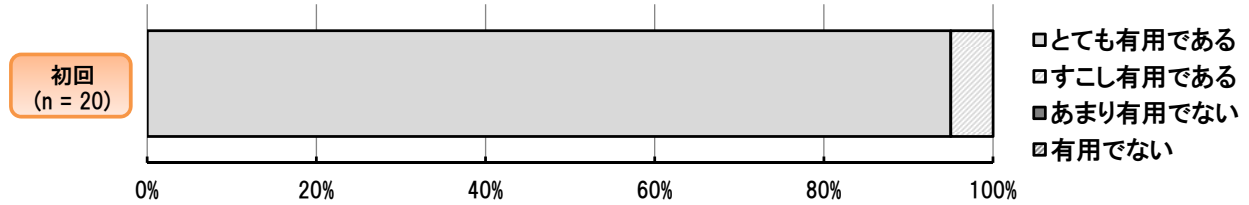
☆本日はどうもありがとうございました☆

事後アンケート結果：選択式①

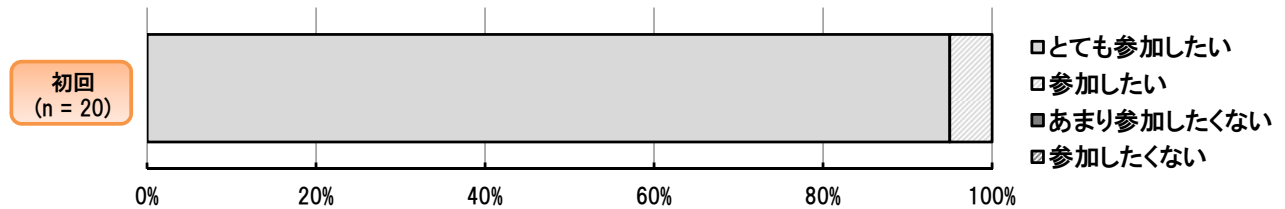
1. くすり教室で役割(講義・児童グループ)を担い何か得られたことはありましたか？



2. このような経験は、薬学生に有用であると感じますか？



3. 今後もこのような活動に参加したいと思いますか？



事後アンケート結果：自由記載①

ー参加しようと思った理由ー

＜初回参加＞
先生・友人に話を聞いて
楽しそうだったから
自分が知らなかったような活動でかつ興味深かったから

ー本取組みを通して得られたことー

＜初回参加＞
分かりやすい言葉で教えることの大切さ
小学生の知識に対応して説明すること
小学生がどのくらい薬について知っているのか
子供たちからの純粋な質問を受けて、より薬について深く知る必要があると感じた

事後アンケート結果：自由記載②

—このような取り組みが薬学生に有用である理由—

<初回参加>
説明することで自分自身もより理解が深められる
社会人よりも学生の方がこのような活動をしやすいと感じた
相手の話を理解し、相手に分かり易く説明するように心掛けるいい機会

—今後も参加したいと思った理由—

<初回参加>
とても楽しかったから
小学生と一緒に勉強をすることはとても新鮮で、学ぶことの面白さを再実感できたから
コミュニケーション力を高めることができるから

まとめ

- ◆ 初回参加の**全ての**薬学生が「担い何か得られたことはありましたか？」「このような経験は、薬学生に有用であると感じますか？」「今後もこのような活動に参加したいと思いますか？」に対しての**肯定的な回答**をした。自由記載からも、「子供たちからの質問で自分自身も考えさせられることが多く、勉強になった」、「コミュニケーションを高める良い機会となった」との回答が得られた。
- 本取組みに**参加することで、薬育活動に対するモチベーションが高まり、薬学生のコミュニケーション技術の向上にも繋がる**と示唆された。
- ◆ くすりの講義、実験授業を**薬学生が主体**となって行うことは、児童にくすりに対する関心を育て、正しい使い方や知識を普及させ、意識を高めることにも繋がり、薬学生の教育ツールとしても非常に有用であると考えられる。